



夢風

YUMEKAZE

第117号（令和元年度 No.4）



みなさん、夢風ようこそ。

8月に入り、暑さが厳しくなってきました。夏休みと言っても、学習会や部活動に取り組む姿が校内の至る所で見られます。こまめな水分補給と休憩を心がけ、夏を乗り切りましょう。



「夢風」は Web ページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース

News



● プランの日（2・3年生）

2年生から11プランに分かれて学習を進めていますが、同一プランでも他学年と交流する機会は多くありません。そこで、新たな取組として、学年を超えて活動する「プランの日」を設けました。7月4日（木）6・7限、文プランは4講座、看護プランと福祉プランは合同で認知症に関する講座を設定し、計13講座で第1回プランの日を実施しました。

音楽プランは合同コンサート、保育プランは3年生が企画した子ども向けの遊びの体験と幼児食作りをし、特に2年生は多くの刺激を受けたようです。外国語プランは国連について講義を受けた後、英語でディスカッションをしました。服飾プランは服の大切さを学び、今後、子ども服を回収して世界中で服を必要としている人々に届ける活動に参加することになりました。ビジネスプランは、POP広告について学び、自分たちでも広告を制作しました。校外活動としては、豊田市郷土資料館で東高校が関わっている新博物館に関する企画展を鑑賞し、新博物館への提案内容をディスカッションした文プラン、エコフルタウンで環境問題について学んだ理プランの企画がありました。

生徒の感想には「今まで興味がなかった分野について知り、将来について選択の幅が広がった。」
「1年長く勉強している先輩たちの視点はすごい。1年後にそうなりたい。」といった言葉が見られました。12月には、プラン選択を終えた1年生と2年生を対象に、プランの日を実施します。



身近にあるもの（アルミホイール）を使い、アートを制作しました（美術プラン）



グループで知恵を出し合い、土器の欠片を年代が古い順に並び替えました（文プラン）



商品開発について講義を受け、自分たちでも案を出しました（調理・栄養プラン）



● 大原 瑞希

（2回生・ビジネスプラン、トヨタ名古屋自動車大学校卒、株式会社シイエム・シイ勤務、高橋中出身）

私には幼い頃から、自動車レースのチームマネージャーになりたいという夢がありました。

レースチームのマネージャーとは、遠征時のチームの宿泊先等の手配から、収支管理など多岐に渡る仕事があります。

私は夢の実現に向け、東高校ではビジネスプランを選択し、経理などの基礎を学ぶために日々電卓とにらめっこしていました。

東高校卒業後は、レースだけでなく自動車そのものが好きだったこと、知り合いのマネージャーさんからのアドバイスもあり、自動車の基礎知識を学ぶため、整備の専門学校に進みました。しかし、いざ進路を検討するタイミングとなったときに、幼い頃から好きだったレースに関する仕事に就くことが、本当に自分にとって幸せなことなのか考えるようになりました。大好きなレースを嫌いになってしまわないか、好きだからこそ不安になりました。そんなとき知りあった、自分と同じ境遇の同級生も私と同様に、レースを仕事にすべきか悩んでいました。私は同級生と話をしているうちに、レースを好きでい続けるために、好きなことと仕事を切り分けることに決めました。今私は、専門学校で学んだ知識を活かしながら、自動車のマニュアルを制作する仕事をしています。

長年の夢を叶えることはとっても素敵なことです。ただ、このような進路選択があることも知っていただければと思います。

夢を叶えるために努力してきたことが無駄になるように感じるかもしれませんが、そんなことは全くありません。その時、自分になりたい自分を実現するために努力してきたことが、自分の人生の選択肢や考え方の幅を広げてくれるはずです。ぜひ、今できる精一杯を積み重ね、未来の自分の可能性を広げてください。



● 豊田市郷土資料館企画展

豊田市陣中町の豊田市郷土資料館で、本校との連携企画展「山の上の緑の学校—七州城から私たちの学び舎、そして博物館へ」が開催中です。1・2年生の有志生徒17名が、12月に実施した「東高校の思い出を語る会」や、本校生徒が携わった「第2回 今考えるみんなでつくる博物館」（2月実施）についてまとめました。また、新博物館の企画として提案した東高校の年表や、宿泊体験や行灯作りの実施案を作成しました。会期は9月16日（月・祝）までです。ぜひ足を運んでみてください。



豊田東高校は、ユネスコスクールに加盟し、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。